

明治大学【2013年度 日本ASEAN相互理解プログラム科目】  
東南アジア文化・専門集中講座  
(フィリピン アテネオ・デ・マニラ大学)

日本とアジアをつなぐ実務型リーダーを目指して  
フィリピン名門大学で、実践英語と  
アジア理解を身に着ける

2013 August 16～September 14

参加者に  
奨学金1万円  
支給可能



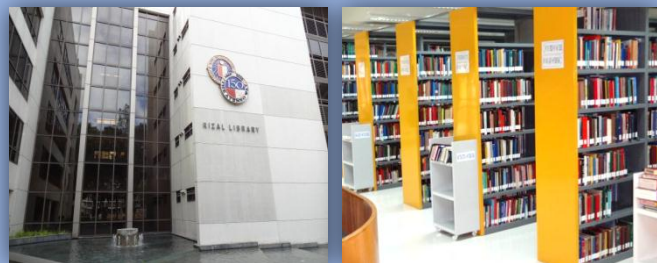
アテネオ・デ・マニラ大学

明治大学の協定校。

1859年に設立されたフィリピンを代表する名門私立大学であり、首都マニラ北東部のケソンシティに位置する。世界の大学と活発な交流をおこなっており、特にALLCは非英語圏から多くの学生を受け入れている。日本では、明治大学のほか15大学と交流している。

ATENEODEMANILA UNIVERSITY





## プログラム概要

アテネオ・デ・マニラ大学における約4週間の短期研修と日本における事前・事後の学習によって、フィリピンを中心とする東南アジア理解のための講義を英語で受講するとともに、同大学 Ateneo Language Learning Center(ALLC)において英語コミュニケーション向上のトレーニングも合わせて行うことによって、実践的な英語力を養う。

## 授業内容※

- I. フィリピン・東南アジア理解集中講義 40時間  
(文化施設、博物館、美術館などの視察や一般家庭訪問を含む)
- II. 英語コミュニケーション能力向上研修 40時間

## 派遣先

アテネオ・デ・マニラ大学(フィリピン/ケソンシティ)

## 研修期間

2013年8月16日(金)～2013年9月14日(土)

## 募集人数

30名(最少20名)

## 研修費用

未定

※過去実績：約23万円

- 研修費  滞在費  現地送迎
- 渡航費

## 奨学金

参加者に、1人あたり70,000円の支給が可能です※(上記研修費から70,000円分の負担減となります)  
※支給には成績等の要件があります。

## 問い合わせ先

国際教育事務室  
gogaku23@meiji.ac.jp

## 履修の取扱について

- ・履修対象：2013年度に入学した学生。ただし、**農学部及び国際日本学部は、在学生全員に履修を認めています。経営学部については、一部の在学生(2012年度入学者)の履修を認めています。**
- ・取得単位：2単位
- ・次の学部では、単位が卒業要件として認められます。  
法・農・経営・国際日本・総合数理

※詳細は日本ASEAN相互理解プログラム科目シラバスを確認してください。

## ケソンシティ

大学のあるケソンシティは、首都のマニラ市に隣接した学園都市です。アテネオ・デ・マニラ大学の近くにはフィリピン大学もあります。

大学キャンパス周辺にはコンビニやファストフード店が多く学生で賑わっており、生活には便利な環境です。



※ 履修登録方法は、日本ASEAN相互理解プログラム科目シラバスを確認ください。

※ 費用・奨学金・旅程・プログラム等詳細については、大学ウェブサイトの「国際連携・留学」ページを確認ください。